

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。
 研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	医療データベースの包括的利用による周産期の疫学研究		
② 実施予定期間	研究承認日 ～ 2019年 3月 31日		
③ 対象患者	当院で妊娠12週以降の児を分娩された妊婦及び出産された児		
④ 対象期間	2012年4月～2018年9月30日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	産婦人科、新生児科		
⑦ 研究責任者	氏名	堀 大蔵	所属 総合周産期母子医療センター
⑧ 使用する資料等	患者さんの診療録より、患者さんごとに「診断名」「治療方法」「入院日数」などを収集します。収集したデータを研究に使用します。		
⑨ 研究の概要	<p>厚生労働省、一般社団法人診断群分類研究支援機構、日本産婦人科学会、日本小児科学会、日本新生児成育学会、日本産科医会などが現在各々に持っているデータを統合し、新しいデータを作成します。当院は、一般社団法人診断群分類研究支援機構を通じ主研究機関に提供します。この統合されたデータにより、1つのデータでは分からなかった、妊婦・新生児の主要アウトカム（流産、早産、弛緩出血、妊婦死亡、産後うつ、新生児黄疸、新生児呼吸障害、乳児死亡など）の社会的・医学的ナリスク因子や、妊婦・産婦・新生児の各種疾患に有用である医学的処置（手術、輸血、薬剤など）を明らかにします。</p> <p>【研究機関名】 主研究機関：国立成育医療研究センター社会医学研究部 共同研究機関：東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻 協力研究機関：日本産科婦人科学会、日本新生児成育医学会、一般社団法人診断群分類研究支援機構</p>		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2019年 / 月 22日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳しいことにつきましては、下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	本研究の結果は、主研究機関より、学会や専門誌で発表いたします。		

⑬ 個人情報の保護	個人を特定できる情報は一切公表されることはありません。個人を識別できる情報は聖マリア病院で特有の番号に置き換え（匿名化）て、管理保管します。		
⑭ 知的財産権	研究者又は、研究機関に属します。		
⑮ 研究の資金源	厚生労働科学研究費補助金等で、実施されますが、当院への資金提供はありません。		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="440 490 568 533">電話</td> <td data-bbox="568 490 1477 533">0942-35-3322（代表）</td> </tr> </table>	電話	0942-35-3322（代表）
電話	0942-35-3322（代表）		